

平成24年度財政の見通しは

数億円の財源不足が予想されます



戸口 勝 議員

質問

平成24年度の財政見通しと予算編成の基本的な考え方は。

答弁

政策推進課長

平成24年度の財政見通しは、今までどおり予算執行を行えば数年先には財政調整基金（町の預金）は底をつくといえます。また、歳入歳出の試算をしたところ、数億円の財源不足となります。このことを町民にも理解をいただきたいのと同時に、職員に対しても徹底して理解をさせ「身の丈の予算編成」を考えたいです。

消防団員の確保

質問

当町において火災・災害時に献身的に活動する消防団は、その崇高なボランティア精神とともに、地域にとってなくてはならない存在である。しかし、新入団員の勧誘に行っても受けてもらえなかったり、勤め先の企業で消防団活動に対する理解が得られず、さらには入社時に消防団には加入しないという条件をつける町内

答弁

総務課長

サラリーマン率は60・6％で、企業への働きかけは行なっています。また町職員の入団については、団員確保につながるように努力します。



増尾地内での放水訓練（年末特別点検）

質問

スポーツやレクリエーションのみならず、災害時の避難所としても利用できる総合体育館の早期建設を望む。

答弁

生涯学習課長

①総合体育館建設基本計画検討委員会の人数と検討内容は ②体育館建設に対する署名・請願の有無 ③施設規模・建設費用等の検討は。

答弁

生涯学習課長

①検討委員会は平成13年設置時には10人で、現在は6人で組織しています。委員会は13回開催され、施設の建設場所や規模など、整備構想について検討してきました。また、県内のスポーツ施設10カ所の視察研修を行ない、施設概要や管理運営について検討してきました ②請願書が平成8年6月に提出されました。一日も早い総合体育館建設の実現を請願したもので、請願者は2332人です ③平成16年度までに検討結果報告書を提出する予定でしたが、具体的な内容の結論までには至っていません。

答弁

町長

スポーツは大好き人間です。ですから建設したい気持ちでいっぱいですが、今後教育関係の大型事業があり、平成27年度以前に建設することはできないと思います。

スポーツ施設の充実

総合体育館の早期建設を

平成27年度以前には建設できない



柴崎 勝 議員



質問

近隣の市町村を見ても、当町だけができていない理由と今後建設の予定は。

その他の質問

◎住宅用火災警報器設置



建設が検討された総合運動場北側斜面